

日本東アジア実学研究会主催  
第十二回「実心実学読書会」

日時：4月30日（土）14：00～17：00（日本時間）

作品：**阿部亘さん**『李贄：明末〈異端〉の言語世界』（早稲田大学出版部、2022.3.15）

コメンテーター：**杜絡嘉さん**（東北大学・大学院研究生）  
**青木隆さん**（日本大学・教授）

# プログラム

## 【第一部 90分】

- 14:00-14:10 阿部さんご紹介、趣旨説明（片岡）
- 14:10-14:30 参加者**自己紹介**（“わたしの好きな物語り・芝居”など）
- 14:30-14:50 杜さん**コメント**
- 14:50-15:00 阿部さん**リプライ**
- 15:00-15:20 青木さん**コメント**
- 15:20-15:30 阿部さん**リプライ**
- 15:30-15:40 **休憩**

## 【第二部 80分】

- 15:40-16:55 参加者との**対話**
- 16:55-17:00 閉会挨拶、今後の予定（片岡）

# 阿部亘さんご紹介

1982年生まれ。 ※伯父～江中直紀(1949-2011)

2005年、立命館大学文学部文学科中国文学専攻 卒業。2008年、早稲田大学 大学院文学研究科 東洋哲学専攻 博士前期課程 修了。2014年博士後期課程 修了（うち2010～12年、中国政府奨学金で南京大学哲学系に留学）。2016年6月、博士(文学)。

北京語言大学 東方語言文化学院 外籍教師(2015-17)、中山大学 外国語学院 特聘研究員(2017-20)などを経て、現在、浙江師範大学外国語学院副教授(2020-)。

論文：

- ・「北京当代崑劇文化初探」(『アジア文化』32、2017)
- ・「李贄と宋儒」(『朱子学とその展開 土田健次郎教授退職記念論集』汲古書院、2020)
- ・「李贄の諫言論：歴史批評と万曆中期の政治情況をめぐって」(『中国: 社会と文化』、2021)

ほか多数

翻訳：

- ・丁学良『検証「中国経済発展モデル」の真実：その起源・成果・代償・展望』(科学出版社、2013)



## 趣旨説明（「実心実学」読書会としての今回のめざし）

- ・李贄「童心説」（『焚書』） ※翻訳は阿部書67頁

**仮人（にせもののひと）は仮言（にせもののことば）を言い、仮事（にせもののこと）に従事し、仮文（にせもののふみ）を書くものだ。**  
思うにその人がすでに仮（にせもの）になってしまえば、仮でないものなどはない。  
よって仮言によって仮人と語れば仮人は悦び、仮事によって仮人と話せば仮人は喜び、仮文によって仮人と談ずれば仮人は喜ぶのである。

→仮言（にせもののことば）が氾濫する時代に真正面から対峙した李贄の言語世界における格闘（「自己劇化」）から、**ポスト真実の時代に向き合う「実学」のあり方を考える。**